



ごあいさつ

盛夏の候 格別のご愛顧、お引立てを賜り有難く厚くお礼申し上げます。

2025年度の日本経済は、緩やかな回復基調が続き、日経平均株価も史上最高値を更新しました。また、賃上げと物価高が同時に進む中、デフレ脱却に向けた動きが見られ、日本銀行は安定的な物価目標の達成に向けた政策金利の段階的な引き上げを行いました。一方ではアメリカ、イスラエルとイランとの軍事衝突による地政学リスクの高まりから、エネルギー事情に先行き不透明感が出ました。

当地域におきましては、観光客やビジネス客の需要は堅調に推移していますが、人口減少や廃業等による事業所の減少、また、あらゆる業種における人手不足の深刻化による機会損失、物価上昇による個人消費の停滞が経済に影響を与えました。

このような経営環境の中、当金庫の預金は、個人向け国債へのシフトや地方公共団体の公共設備投資等による支出により、期末残高で前期比0.7%の減少となりました。貸出金は、約定償還が進み、個人ローン残高が減少したことにより、期末残高で前期比0.7%の減少となりました。

収益面では、資金運用収益・調達費用が共に増加した中、債券売却を抑えたことで、当期純利益は5億92百万円、前期比25.5%の減益となりました。

当地域は依然として人口減少と高齢化に直面しておりますが、今後一層の観光・食・エネルギー等のポテンシャル発揮が期待されております。

当金庫は、地域金融機関として皆様から信頼され、安心してお取引いただけるよう、普遍的理念である信条の下、役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

2026年7月

理事長 増田 雅俊

CONTENTS [主な内容]

P 1	信条・マークコンセプト
P 2	金融仲介機能のベンチマーク
P 4	人財
P 6	地域貢献・トピックス
P 9	お客さまとの相互交流

P 10	経営内容のポイント
P 12	自己資本
P 14	開示債権の状況
P 15	貸出金等の償却・引当基準
P 16	市場占有率

P 17	総代会機能
P 20	沿革・歩み
P 21	稚内しんきんの概要
P 22	店舗一覧・地区一覧